

EVOLT

株式会社 タダノ

本社 〒761-0185 香川県高松市新田町甲34番地 087-839-5555
東京オフィス 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目2番地1(KANDA SQUARE 18階) 03-6811-7295

タダノ ホームページアドレス
www.tadano.co.jp



- お届けいたします製品は、改良などのため、このカタログと相違する場合がありますので、ご了承ください。
- 使用にあたっては、取扱説明書の内容をよく読んで正しくご使用ください。



©Tadano Ltd. 2024. Tadano is a registered trademark of Tadano Ltd. or its subsidiaries.



EVOLT

世界初*、フル電動ラフテレーンクレーン登場。



ROUGH TERRAIN CRANE
eGR-250N

代表取締役社長・CEO

氏家 俊明



地球環境の未来に タダノは本気で挑む

タダノグループは、2050年カーボンネットゼロの実現、また、2030年に事業活動におけるCO₂排出量を25%、製品におけるCO₂排出量を35%削減することを目指し、「Our True Mission : Zero Emissions」というメッセージを掲げています。世界各国で環境ミッションが進められている中、この流れは建設機械業界にとっても必然となるでしょう。

EVOLTはフル電動製品のシリーズ名で、今回発表したラフテレーンクレーンが第一弾になります。

タダノは今後、環境面と使いやすさ、効率性のすべてを満たす製品を「Tadano Green Solutions」としてお届けしていきます。未来の建設現場の変化に備え、本気で環境対応をリードしてまいります。



取締役・執行役員常務

合田 洋之

LE業界におけるフル電動クレーンの意義

日本が目指す2050年カーボンネットゼロ達成に向け、社会の一員である我々タダノはカーボンネットゼロの環境対応製品をいち早く市場に投入し、その目標達成に向けて貢献する責務があると考えました。一足飛びに「フル電動」に取り組む事で、業界全体をリードしていきたいと考えています。EVOLTはタダノのゼロエミッション技術を象徴するシンボルです。今回の国内向けラフテレーンクレーンeGR-250Nを第1弾として、続く北米向けラフテレーンクレーン、高所作業車、クローラクレーン等、他のカテゴリの製品の開発にも着手しています。未来の青い地球のために、私たちはこれからも環境対応製品の開発に果敢に挑戦してまいります。

変わらない価値と新たな価値

開発にあたり大きな課題となったのが、大型車両を稼働させるための数多くの電動機器の採用と、そのコントロールでした。総重量25tを超える車体を動かすには、大型電動モータや大容量のバッテリーが必要で、これを動かすための大きな電力を効率よくコントロールするため、システム全体の最適なマネジメントが不可欠でした。本製品は、従来のエンジンモデルと同等の走行性能、クレーン性能を確保しています。使用感に関しても、同じインターフェース、操作フィーリングでお使いいただく事ができます。電動化することで、CO₂排出量ゼロだけでなく、滑らかで快適な走行、メンテナンス性の向上、そして大きく改善した静粛性など、新たな付加価値をご提供いたします。



次世代車両開発部 部長

寺田 王彦



OUR TRUE MISSION ZERO EMISSIONS

社会の一員として、地球環境の改善、脱炭素社会の実現に貢献する為のタダノグループの取り組みを「Tadano Green Solutions」と名付け、その目指すべきゴールを「Our True Mission: Zero Emissions」として掲げています。

タダノグループ長期環境目標2030 ※2019年度比



事業活動における
CO₂排出量



製品における
CO₂排出量



事業活動における
産業廃棄物排出量

事業活動におけるCO₂削減

気候変動問題は、世界が一丸となって乗り越えていかなくてはならない重要な課題です。タダノグループとしても、地球環境を保全し持続可能な社会づくりに貢献するための取り組みを進めています。太陽光発電の導入やリアルタイムでのエネルギー使用量の把握、エネルギー効率の良くCO₂排出の少ないバージ船による製品輸送などにより、CO₂排出量を削減しています。



太陽光パネルの設置 (香西工場)



バージ船を利用した製品輸送

製品におけるCO₂削減

建設機械のライフサイクルにおけるCO₂排出量は、製品稼働中の排出が大部分の割合を占めています。このような背景もあって、未来の地球を守るために、製品におけるCO₂排出量の削減は大きな課題であります。そのため電動パワーユニット「e-PACK」を市場投入。さらに当社グループ製品は、風力発電などの建設現場でも大きな活躍が期待されています。



e-Pack (CREVO250 G5専用仕様)



港湾での風力発電設備組み立て

事業活動における産業廃棄物削減

循環型社会の実現に向けて、廃棄物の「3R (リデュース、リユース、リサイクル)」がこれまで以上に重要視されるようになってきました。タダノグループでは、2008年の環境マネジメントシステムISO14001の認証取得を契機に、事業活動における産業廃棄物の削減に取り組んでいます。



ISO 14001の認証取得



分別徹底の廃棄物処理場



余剰部品の販売
(アウトレット部品オークション)

Primary Features

インストゥルメントパネル



航続可能距離表示

パワーメータ (走行)
ePTO回転計 (クレーン作業)

バッテリー残量計

Specification

CO₂ 排出量比較

GR-250N-5 (エンジン) eGR-250N-1 (電動モータ)

走行時	燃料 (L/年)	4,569	0
	CO ₂ (kg/年)	11,788	0
クレーン作業	燃料 (L/年)	5,788	0
	CO ₂ (kg/年)	14,933	0

稼働・走行

稼働・走行可能目安	クレーン作業のみ：約11時間 走行のみ航続：約70km ----- 使用例：クレーン作業 約5時間 + 航続 約42km
プラグイン作業	急速充電、普通充電共に可能

充電

充電方式	急速充電：CHAdemo 普通充電：AC200V (三相) 商用電源接続
充電時間	急速充電：出力70kW以上の設備を使用した場合、約2.5時間 普通充電：夜間充電・現場でのクレーン作業/補充電、約8時間

Driving

駆動方式：4×4

最高速度：49km/h

最小回転半径（2軸ステアリング）：8.5m



Lifting

最大吊り上げ荷重：25t @ 3.5m

ブーム長さ：9.35m~30.5m

ジブ長さ：8.2m~13.0m



Operation

従来機と変わらない

インターフェースと

操作感を実現



Solutions

Lifting Solution で新たな価値をご提供

Lift Visualizer (Optional)

吊荷監視カメラの映像にクレーン情報を重ねて表示し、作業効率の向上と安全性を確認します。



ヒューマンアラートシステム（人物検知警報装置）

運転席からは、確認しづらい車両左側面をカバー。歩行者や自転車などに乗った人物を検知し、ブザーでお知らせします。
※周辺の明るさ、本機や移動している人の速度などによって検知の遅れや検知が出来ない場合があります。



テレマティクスWEB情報サービス「HELLO-NET」

1台ごとの位置情報はもちろん、日々の稼働状況や燃料残量、部品交換や点検時期も確認できます。機械情報の共有で、よりきめ細かいサポートサービスを提供いたします。
※携帯通信を標準装備。（オプションで衛星通信に変更できます。）



EVOLT アプリ 車両管理用アプリケーション 近日リリース予定



※画像は開発中のものです。

BIMデータ提供

BIMobject®、および、タダノWebサイトで、移動式クレーンのBIMデータを公開しています。

BIM: Building Information Modeling
デジタル化された建築物のモデルを構成する部材などに、種類やコストなどの属性を持たせた建築物のデータベースであり、これまで設計、施工、維持管理で分断されていた情報をつなぎ、建設・建築のライフサイクルを管理するためのワークフローです。



※BIMobject®は、BIMobject ABの商標です。